

竹田市西部地区 (Vol.20)

畑地かんがいだより

[発行]

竹田市西部地区営農振興協議会
(竹田市農政課)

0974-63-4805

(大野川上流開発事業事務所)

0974-68-2723

畑かん水利用のための雨量情報提供 (竹田・波野)

令和 7 年 6 月 25 日より、大野川上流開発事業事務所のホームページで畑かん水利用のための雨量情報の提供を始めました。国が観測する竹田市竹田と熊本県阿蘇市波野の雨量情報を取りまとめ、毎週水曜日にホームページに掲載します。

掲載前日までの直近 1 週間の総雨量と連続干天日数 (5mm 以上の降雨のない連続日数) をお知らせします。令和 6 年度は夏期の高温乾燥で非常に野菜等の栽培が難しい年でした。乾燥時にはかん水することで安定した生産が可能となりますので、ぜひ雨量情報をご活用ください。



<詳細はこちら>

(大分県大野川上流開発事業事務所営農改善班)

キャベツでドローン農薬散布実証を行いました。

近年、ドローン防除の外部委託が増加しており、県内でも白ねぎやかんしょで利用が拡大しています。そこで大野川上流地域の主要品目であるキャベツで散布試験を行い、防除効果と防除委託による作業負担の軽減について調査し、効果が確認されました。



○耕種概要

品種:「ハイボール」、定植日:3/30 収穫日:6/10

ドローン防除日:4/30、5/13、5/26 計 3 回

	殺虫剤	殺菌剤
4/30	プレバソnfフロアブル5	ベジセイバー
5/13	アフームエクセラ顆粒水和剤 アドマイヤーフロアブル	ベジセイバー
5/26	トルネードエース DF コルト顆粒水和剤	パレード 20 フロアブル

※実証中の防除はドローン散布のみ

○結果

・ドローンによる農薬散布は高濃度での少量散布になるため、感水紙を用いて農薬の付着状況を調べたところ、葉の表面には付着しやすく、葉裏への付着は少ないことが確認されました。そのため、浸透性や進達性の高い農薬を選択することが有効と考えられました。

農薬が付着すると、黄色から青に変色



感水紙の設置状況（左：葉表 右：葉裏）



農薬付着状況（上：葉表 下：葉裏）

・コナガが多い条件での実証となりましたが、その後の増加を抑えることができ、収穫物への影響はほとんど見られませんでした。

調査日/被害度	5/12	5/23	6/6
コナガ・アオムシ	22%	17%	20%
アブラムシ	なし	なし	なし
病害	なし	なし	なし



※ 1 区 5 株（5 枚/株） 3 反復

ドローンによる農薬散布は害虫防除に有効と考えられました。また、病害の発生は見られませんでした。なお、10aの散布時間は約90秒でした。

省力！高効率！

ドローンで農作業をサポート

露地野菜におけるドローン農薬散布の活用について、3つの魅力をご紹介します！

是非、皆さまの安定生産にドローン散布の活用をご検討ください。

- ① 広範囲を短時間で均一に散布！急斜面や入組んだ地形でも OK！
- ② 人員削減！面積 1ha を約 15 分薬剤準備含み散布完了します！
- ③ 農薬コスト削減！必要な分だけを 1ml 単位でご請求する為、無駄なし！



おおいたドローンプラットフォーム XROSS
アグリ担当/濱田 春香
連絡先/080-3998-8152
何でもお気軽にお問い合わせください！



（大分県大野川上流開発事業事務所営農改善班）

侵入害虫トマトキバガの発生状況と対策について

トマトキバガ（以下、本虫）はトマトを中心にナス科植物等に寄生し、葉の食害や果実品質の低下をもたらす南米原産のチョウ目害虫です。本県では 2022 年に初確認され、**2023 年以降トマトの葉および果実への加害が確認されています。**

（生態と昨今の発生状況について）

成虫は体長約 5mm、体幅約 1mm、羽を広げても約 10mm と非常に小さなガです。幼虫は 5mm～8mm 前後で、頭の少し後ろに黒い帯があるのが特徴です。

（右上：トマトキバガの若齢幼虫）

本虫は他のチョウ目害虫と比較して低温に強い
ため、定植直後の 4 月にも越冬虫による被害が確
認されています。**今年度は昨年よりも発生頭数が
多く、防除の徹底**を呼びかけているところです。

（食害の見分け方・防除対策について）

本虫はトマト葉の表皮を薄く残して葉肉を食べ
進むため、食害痕は葉裏からも透けて確認できま
す。対して、同じく葉内を食害するハモグリバエ
類の食害痕は葉の裏面からは確認できないことか
ら、2 種の食害を判別することができます。（右中：
各虫の食害痕）

また、本虫がトマトの果肉を食害した場合は食
害痕が褐変するため、被害確認のポイントになり
ます。（右下：本虫に食害された果実）

2025 年 6 月現在、トマト、ミニトマトおよび
ナスで本虫の被害が確認されていますが、海外で
はバレイショ、ピーマン、トウガラシ、インゲンマメなどの作物へ被害をもたらすことが
わかっており、家庭菜園などで上記作物を栽培している場合、被害をもたらすことも考え
られます。また、作物だけではなくイヌホオズキ類などの雑草へも寄生することがわかっ
ており、本県でも雑草への寄生がすでに認められています。

本虫の被害が疑われる葉や果実を発見した場合は、すぐに当班（0974-63-1304）
にご連絡いただくとともに、**トマトキバガに登録のある農薬**を使用して定期的な防除をお
願います。

（大分県豊肥振興局生産流通部園芸第二班）



あなたの農業経営の将来像は？

2020年の国の調査によると、大分県の農業に従事する方の平均年齢は70歳と九州で最も高く、そのうち**76%に後継者がいない**状況です。

竹田市は大分県平均と比べると①年齢は若めで、②後継者の確保状況はよい、という結果ですが、個別の経営面積が大きいので、農地管理よりの労力が多く必要というのが特徴です。

なお、この調査結果は5年前のもので、現在はさらに状況が変わっています。今後の農業経営をどうするか考えてみませんか？

～農業経営体の状況（2020農林業センサスより）～

	全国	九州	大分県	竹田市
基幹的従事者※の平均年齢	67.8歳	66.4歳	70.1歳	68.7歳
経営者の最も多い年齢層	65～69歳	65～69歳	70～74歳	65～69歳
農業経営体数	約108万	約16.5万	19,133	1,949
面積規模別の経営体数	0～1ha	53%	51%	61%
	1～3ha	31%	34%	28%
	3～5ha	6%	7%	5%
	5ha以上	10%	8%	6%
5年以内に引き継ぐ後継者を	確保している	24%	23%	21%
	確保していない	71%	73%	76%
	5年以内に引き継がない	5%	4%	3%

※基幹的従事者＝普段仕事として主に自営農業に従事している15歳以上の者

誰かに任せようか…と考えている方はぜひご相談ください！

農業経営の継承

農地や機械・設備等の有形資産とともに、技術や人脈等の無形資産を次の世代に引き継いでいくこと

農地、機械のみ

(例) 農地や機械を賃貸・売却し、有効利用を続ける

農業経営の継承

(例) 将来的に後を継ぐため、子どもが就農する
・誰かに経営を譲りたい 等

そのまま放っておくと…

- × 雑草だらけ
- × 鳥獣害・病害虫の温床
- × 近隣に悪影響



5年後も
営農しますか？

はい
いいえ

経営を継続

規模拡大を
考えている場合は ⇒ **A** へ

誰かに任せますか？
(後継者はいますか？)

はい
いいえ

親族等へ継承を
考えている場合は ⇒ **B** へ
続けられないけど
どうしよう？

A 規模拡大したい

- ・農地バンク（農地中間管理機構）を利用して、農地の貸し借り、売買ができます。
- ・農地をお探しの方はご相談ください。

※今年の4月から、農地の貸し借りは原則として農地バンクを通して行うことになりました。

竹田市農政課 ☎63-4805
竹田市農業委員会 ☎63-4815

B 誰かに任せようか？どうしよう？

- ・後継者として子どもや孫などが就農する場合は、親元就農に該当し、給付金が受給できる場合があります。
- ・親族等に後継者がいない場合に、第三者へ農地や機械、ハウス等の施設を引き継いだり、経営全体を引き継ぐ方法も考えられます。

竹田市農政課 ☎63-4805
大野川上流開発事業事務所 ☎68-2723
豊肥振興局生産流通部 ☎63-3177